



平成26年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 西尾レントオール株式会社

コード番号 9699 URL <http://www.nishio-rent.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西尾公志

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役本社管理部門管掌

(氏名) 新田一三

TEL 06-6251-7302

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第3四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第3四半期	78,510	13.3	11,699	52.9	11,780	44.5	6,864	49.8
25年9月期第3四半期	69,273	8.4	7,653	56.7	8,153	66.3	4,582	75.6

(注) 包括利益 26年9月期第3四半期 7,204百万円 (39.7%) 25年9月期第3四半期 5,155百万円 (86.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第3四半期	256.82	256.63
25年9月期第3四半期	171.45	171.34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年9月期第3四半期	134,020	60,451	43.5	2,183.50
25年9月期	120,006	54,097	43.5	1,955.04

(参考) 自己資本 26年9月期第3四半期 58,362百万円 25年9月期 52,258百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	30.00	30.00
26年9月期	—	0.00	—		
26年9月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	99,363	7.7	11,899	28.2	11,787	21.8	6,776	24.9	253.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年9月期3Q	27,089,764 株	25年9月期	27,089,764 株
② 期末自己株式数	26年9月期3Q	360,735 株	25年9月期	359,564 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年9月期3Q	26,729,685 株	25年9月期3Q	26,730,567 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき予測したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等により実際の業績が記載の金額と大幅に異なる可能性がありますのでご承知おき下さい。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年10月1日から平成26年6月30日)におけるわが国経済は、消費増税による駆け込み需要とその後の反動減で変動するも、政府の経済政策や震災地復興工事で国内需要は引き続き堅調に推移し、外需も円安基調を背景として輸出関連業種が復調する等、回復基調を維持しました。

建設業界においては震災地復興工事に続く緊急経済政策の公共投資が増加し、国内インフラの新設・老朽化対策や防災・減災対策等、国内建設投資は高水準で推移いたしました。一方で入札の不調、建設技能者の不足や機材・燃料の高騰等の懸念もあり、環境変化に対応できる建設技術・収益体制が課題となりました。

このような状況下、当社グループ(当社、連結子会社及び持分法適用関連会社)は技術提案商品の充実や「ICT施工」に注力し、他社との差別化を図ってまいりました。今後加速するインフラ整備については、新設から維持管理・リニューアルまでの建設需要をグループ会社との連携により総合的に受注できる体制作りに取り組みしております。また環境変化に対応できる収益体制として、地元の来店顧客獲得に力を入れ、地元貢献・地元密着型の営業活動を継続してまいりました。

その結果、連結売上高は78,510百万円(前年同四半期比113.3%)、営業利益11,699百万円(同152.9%)、経常利益11,780百万円(同144.5%)、四半期純利益6,864百万円(同149.8%)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[レンタル関連事業]

道路・土木関連商品については、引き続き震災地の復興工事、全国各地でのインフラ老朽化対策・防災工事、都市圏での物流網や鉄道高架化等の交通網整備、駅前再開発工事での売上が順調に推移いたしました。震災地では沿岸部での築堤・護岸工事の本格化に対応、道路除染工事では新たに路面洗浄・吸引車を導入し好評を得ました。また、ICT施工では、当社研修施設「テクノヤード」を活用した研修を積極的に実施することにより、地元業者による施工を実現し、地元貢献・地元密着型営業が定着してまいりました。

建築・設備関連商品では生産の復調により製造業の工場設備やプラントの定期メンテナンス、全国各地でのインフラ補修・耐震補強等の維持補修工事が盛んでした。また、都市圏でのインフラ整備工事に伴う周辺の工場や流通関連の民間建築も堅調でありました。

その結果、売上高は76,173百万円(前年同四半期比113.3%)、営業利益11,495百万円(同154.6%)となりました。

[その他]

震災地復興需要や輸出関連業種の復調に伴い、工作機械・自動車産業界関連のピン類の製造・販売も好調に推移いたしました。

売上高は2,337百万円(前年同四半期比113.8%)、営業利益187百万円(同113.7%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産は、134,020百万円と対前連結会計年度末比で111.7%、14,014百万円の増加となりました。主な増加は貸与資産の増加5,444百万円、売上債権の増加3,349百万円及び現金及び預金の増加2,849百万円であります。

負債合計は、73,569百万円と、対前連結会計年度末比で111.6%、7,660百万円の増加となりました。主な増加はリース債務の増加5,288百万円であります。

純資産合計は、60,451百万円と、対前連結会計年度末比で111.7%、6,353百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月15日に公表しました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。
- (4) 追加情報

(法人税率等の変更による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成26年法律第10号)が平成26年3月31日に公布され、平成26年4月1日以後に開始する連結会計年度から復興特別法人税が課されないことになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成26年10月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については従来の38.0%から35.6%になります。

この税率変更による当第3四半期連結累計期間の連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,841,147	23,691,110
受取手形及び売掛金	25,200,400	28,549,718
有価証券	1,000,000	1,000,000
商品及び製品	461,528	570,471
仕掛品	707,484	896,753
原材料及び貯蔵品	604,134	616,511
その他	6,337,982	7,758,553
貸倒引当金	△428,871	△406,190
流動資産合計	54,723,807	62,676,928
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	32,035,556	37,480,003
土地	17,573,865	17,730,436
その他(純額)	7,441,777	7,549,058
有形固定資産合計	57,051,199	62,759,498
無形固定資産		
のれん	18,186	64,033
その他	398,901	428,805
無形固定資産合計	417,088	492,838
投資その他の資産		
その他	8,195,568	8,452,923
貸倒引当金	△381,385	△361,299
投資その他の資産合計	7,814,182	8,091,623
固定資産合計	65,282,469	71,343,961
資産合計	120,006,277	134,020,889
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,887,315	15,884,081
短期借入金	2,920,000	2,455,000
1年内返済予定の長期借入金	4,191,268	6,783,094
1年内償還予定の社債	1,570,000	1,544,500
リース債務	4,427,395	6,002,503
未払法人税等	2,618,570	2,553,276
賞与引当金	1,510,414	1,119,972
役員賞与引当金	77,647	98,520
その他	10,452,674	12,110,398
流動負債合計	41,655,285	48,551,346

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
固定負債		
社債	3,657,500	3,276,000
長期借入金	5,373,977	2,730,009
リース債務	14,097,627	17,810,618
退職給付引当金	293,105	322,756
役員退職慰労引当金	110,120	110,903
資産除去債務	357,834	369,134
その他	363,112	398,435
固定負債合計	24,253,278	25,017,858
負債合計	65,908,564	73,569,204
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,045,761	6,045,761
資本剰余金	7,355,589	7,355,589
利益剰余金	39,371,725	45,434,407
自己株式	△674,251	△677,948
株主資本合計	52,098,825	58,157,810
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95,190	104,295
為替換算調整勘定	64,512	100,801
その他の包括利益累計額合計	159,703	205,097
新株予約権	13,295	17,665
少数株主持分	1,825,889	2,071,111
純資産合計	54,097,713	60,451,685
負債純資産合計	120,006,277	134,020,889

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
売上高	69,273,357	78,510,909
売上原価	40,370,000	44,406,298
売上総利益	28,903,356	34,104,610
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	217,457	32,041
給料及び賞与	8,559,903	8,971,316
賞与引当金繰入額	887,965	1,020,689
役員賞与引当金繰入額	63,425	98,520
退職給付費用	190,971	198,875
役員退職慰労引当金繰入額	17,630	11,803
その他	11,312,374	12,071,618
販売費及び一般管理費合計	21,249,728	22,404,865
営業利益	7,653,628	11,699,745
営業外収益		
受取利息	29,188	37,973
受取配当金	5,605	6,756
持分法による投資利益	97,656	94,732
その他	846,224	437,863
営業外収益合計	978,674	577,326
営業外費用		
支払利息	414,762	455,665
その他	63,887	41,081
営業外費用合計	478,650	496,747
経常利益	8,153,652	11,780,324
特別利益		
固定資産売却益	10,677	8,074
受取補償金	34,078	11,319
特別利益合計	44,756	19,393
特別損失		
固定資産除売却損	58,125	98,191
関係会社整理損	—	49,037
特別損失合計	58,125	147,228
税金等調整前四半期純利益	8,140,283	11,652,489
法人税、住民税及び事業税	3,126,312	4,403,178
法人税等調整額	184,500	92,224
法人税等合計	3,310,812	4,495,402
少数株主損益調整前四半期純利益	4,829,470	7,157,086
少数株主利益	246,565	292,498
四半期純利益	4,582,905	6,864,588

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,829,470	7,157,086
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50,641	19,325
為替換算調整勘定	266,145	38,471
持分法適用会社に対する持分相当額	9,337	△10,309
その他の包括利益合計	326,123	47,487
四半期包括利益	5,155,594	7,204,573
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,832,649	6,909,976
少数株主に係る四半期包括利益	322,945	294,596

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	67,219,046	2,054,310	69,273,357	—	69,273,357
セグメント間の内部売上高 又は振替高	49,358	513,492	562,850	△562,850	—
計	67,268,405	2,567,802	69,836,208	△562,850	69,273,357
セグメント利益	7,434,311	164,791	7,599,103	54,525	7,653,628

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋸螺類の製造、建設工事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額54,525千円には、セグメント間取引消去54,525千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3半期連結累計期間(自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	76,173,664	2,337,245	78,510,909	—	78,510,909
セグメント間の内部売上高 又は振替高	53,888	773,989	827,877	△827,877	—
計	76,227,553	3,111,234	79,338,787	△827,877	78,510,909
セグメント利益	11,495,585	187,318	11,682,904	16,841	11,699,745

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋸螺類の製造、建設工事用機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額16,841千円には、セグメント間取引消去16,841千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。